

Dell™ E1609Wフラットパネルモニター・ユーザズガイド

- [モニターについて](#)
- [モニタのセットアップ](#)
- [モニタの操作](#)
- [トラブルシューティング](#)
- [付録](#)

メモ、注意、警告

- **注意:** 注は、コンピュータをよりよく使いこなすための重要な情報を表します。
- △ **注意:** 注記は、ハードウェアの破損またはデータ喪失を表すか、問題回避の方法を提示しています。
- ▲ **警告:** 注意は、材質破損、身体の怪我、または死につながる可能性を示します。

この文書の情報は、将来予告なしに変更することがあります。
© 2008-2009 Dell Inc. All rights reserved.

Dell社の書面による許可なく、いかなる方法による再生産は、厳禁します。

本テキストで使用した商標 Dell および DELL ロゴ は、Dell 社の商標です。Microsoft、Windows は、米国およびその他の国におけるMicrosoft社の商標または登録商標です。Adobeは、Adobeシステム社の商標で、特定の管轄区で登録されている場合があります。

マークおよび名称を請求する団体またはその製品を参照するために、本文書中で、その他の商標および商号を使うことがあります。Dell社は、自社以外の商標および商号の所有権を放棄します。

モデルE1609Wc

2009年11月 Rev. A02

[目次ページに戻る](#)


モニターについて

Dell™ E1609Wフラットパネルモニター・ユーザーズガイド

- [パッケージの内容](#)
- [製品の特徴](#)
- [部品とコントロールの確認](#)
- [モニター仕様](#)
- [プラグ・アンド・プレイ機能](#)
- [保守のガイドライン](#)

パッケージの内容

モニターには、以下に示すアイテムがすべて付属しています。すべてのアイテムが揃っていることを確認してください。アイテムが不足している場合、[Dell™にご連絡ください](#)。

 **注意：**一部のアイテムはオプションで、モニターに付属していません。機能またはメディアには、特定の国で使用できないものもあります。

	モニタ本体の台
	スタンド付きモニター
	電源ケーブル
	VGAケーブル(モニターに接続)
	<ul style="list-style-type: none">1 ドライバとマニュアルメディア1 クイックセットアップガイド1 安全情報

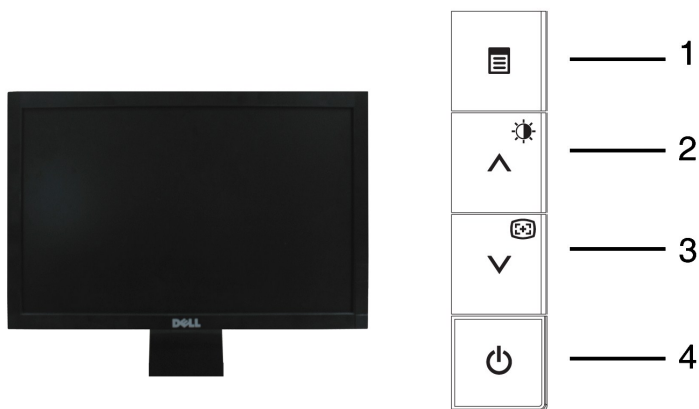
製品の特徴

Dell™ E1609Wフラットパネルディスプレイにはアクティブマトリックス、薄膜トランジスタ(TFT)、液晶ディスプレイ(LCD)が搭載されています。モニターの機能は、以下のようになっています。

- Dell E1609W には、15.6インチ(395 mm)の表示可能領域があります。
- 1366x768解像度、低解像度の場合全画面もサポートしています。
- 広い表示角度により、座った位置からでも立った位置からでも、または横に動きながらでも見ることができます。
- 傾き機能。
- 取り外し可能台座とVESA(ビデオエレクトロニクス規格協会) 100mm取り付け穴で柔軟な取付が可能。
- システムでサポートされている場合、プラグアンドプレイ機能。
- オンスクリーンディスプレイ(OSD)調整で、セットアップと画面の最適化が容易。
- ソフトウェアとマニュアルメディアには、情報ファイル(INF)、画像カラーマッチングファイル(ICM)、および製品マニュアルが含まれています。
- 省エネ機能(エネルギースター®に準拠)。
- セキュリティロックスロット

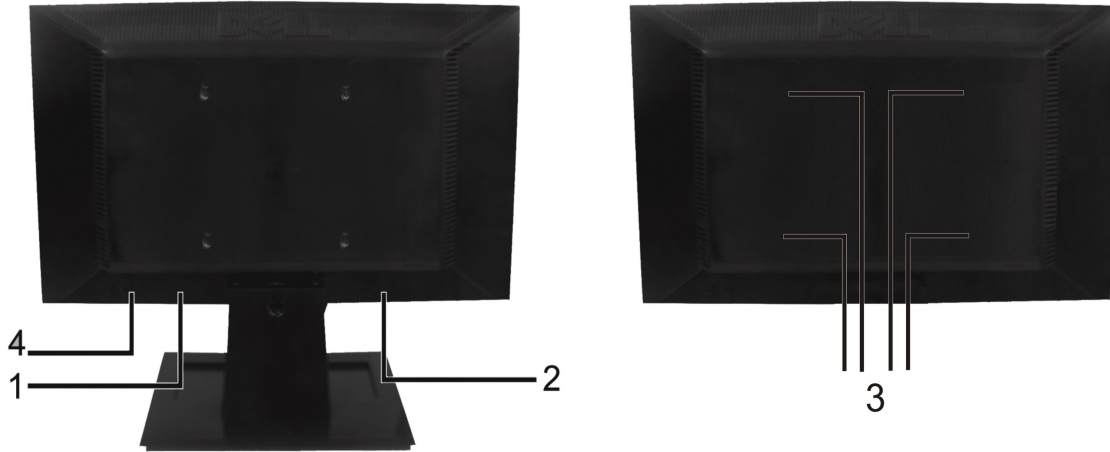
部品とコントロールの確認

正面図



1.	OSDメニューボタン
2.	明るさとコントラスト/上ボタン
3.	自動調整/下ボタン
4.	電源オン/オフボタン(LEDインジケータ付き)

後方図

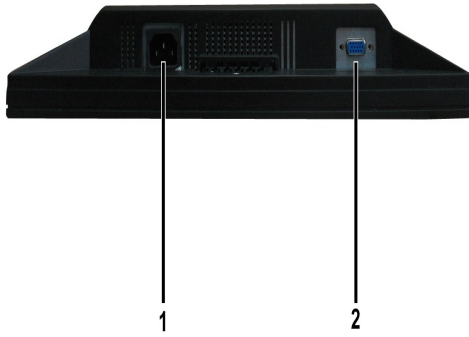


ラベル	説明	使用
1	シリアル番号のバーコードラベル	技術サポートを受けるには Dell に連絡してください。
2	規制定格ラベル	規制承認を表示します。
3	VESA取付ホール(100mm)(取り付けたベースプレートの背面)	モニターを取り付けます。
4	セキュリティロック・スロット	モニターを盗難からお守りします。

側面図



底面図



ラベル	説明	使用
1	AC電源コネクタ	モニターの電源ケーブルを接続します。
2	VGAコネクタ	VGAケーブルを使用して、コンピュータをモニターに接続します。

モニター仕様

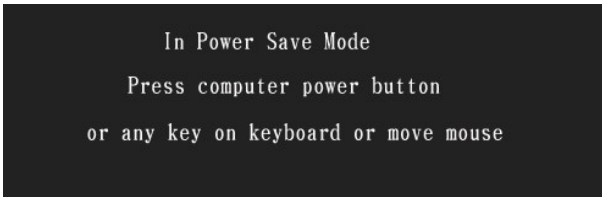
次のセクションでは、さまざまな電源管理モデルとモニターのさまざまなコネクタのピン割り当てについて説明します。

電源管理モード

VESA DPM 準拠ディスプレイ・カードまたはPC上でインストールしたソフトウェアを使った場合、モニターは、未使用時に、自動的に電源消費の省力を行います。これを、「電源セーブモード」と呼びます。一タがキーボード、マウス、またはその他の入力デバイスから入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は、この自動電源セーブ機能の電源消費と信号を表したものです：

VESAモード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源インジケータ	電源消費
通常運転	有効	有効	有効	緑色	22W(最大)
無効モード	無効	無効	ブランク	白	2W以下
スイッチを切る	-	-	-	オフ	1W以下

OSD は通常操作モードでのみ機能します。無効モードで電源ボタン以外のどれかのボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。



コンピュータとモニターをオンにして、[OSD](#)にアクセスします。

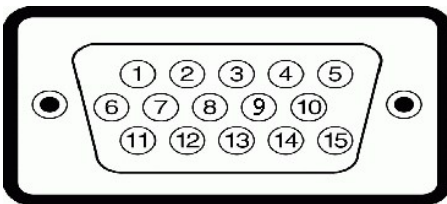
注意： Dell E1609Wフラットパネル・モニターは**エネルギースター®**に準拠しています。

オフモードでのゼロ電源消費は、モニターからのメインケーブルを外してはじめて、有効になります。



ピン割当

15ピンD-Subコネクタ



ピン数 | 15ピン側面信号ケーブルのモニター側面

1	ビデオ-赤
2	ビデオ-緑
3	ビデオ-青
4	GND
5	自己診断テスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	DDC +5V
10	GND-同期
11	GND
12	DDCデータ
13	H-同期
14	V-同期
15	DDCクロック

プラグ・アンド・プレイ機能

プラグ・アンド・プレイ互換システムで、モニターをインストールすることができます。モニターがディスプレイ・データ・チャンネル(DDC)プロトコルを使って、コンピュータに拡張ディスプレイ特定データ(ED)動的に提供するため、システムが、自己設定により、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターのインストールは自動的に行われます。必要に応じて、異なる設定を選択することができます。

フラットパネル仕様

モデル番号	Dell E1609Wフラットパネル・モニター
スクリーン・タイプ	有効マトリックス - TFT LCD
画面寸法	15.6インチ (15.6インチワイド表示可能画像サイズ)
事前設定ディスプレイ領域:	
水平	347.5mm (13.7インチ)
垂直	196.8mm (7.75インチ)
ピクセル・ピッチ	0.252mm
表示角度:	
水平	90°標準
垂直	65°標準
ルミネランス出力	250 CD/m ² (標準)
コントラスト比	500:1(標準)
面板コーティング	ぎらつき防止
バックライト	CCFLエッジライト・システム
応答時間	8ms標準
色域	65% (標準)*

解像度仕様

モデル番号	Dell E1609Wフラットパネル・モニター
スキャン範囲	
水平	30KHz~83KHz(自動)
垂直	56Hz~75Hz(自動)

事前設定の最適解像度	60Hzで1366 x 768
事前設定の最高解像度	60Hzで1366 x 768

電気的仕様

モデル番号	Dell E1609Wフラットパネル・モニター
ビデオ入力信号	アナログRGB: 0.7 V +/-5%、75 オーム入カインピーダンス
同期入力信号	個別水平および垂直同期、電極フリー-TTLレベル、SOG(複合同期オン・グリーン)
AC入力電圧/周波数/電流	100 ~ 240 VAC / 50 または 60 Hz ± 3 Hz/1.6A (最大)
インラッシュ電流	120V: 30A (最大) 240V: 60A (最大)

事前設定ディスプレイ・モード

次の表では、Dellが画像サイズとセンタリングを保証する事前設定モードを一覧表示しています。

ディスプレイ・モード	水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)	ピクセル・クロック(MHz)	同期種(水平/垂直)
VESA, 720 x 400	31.5	70.1	28.3	-/+
VESA, 640 x 480	31.5	59.9	25.2	-/-
VESA, 640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA, 800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA, 800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA, 1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA, 1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA, 1366 x 768	47.7	59.8	85.5	+/+

物理特性

次の表では、モニターの物理特性を一覧表示しています。

モデル番号	Dell E1609Wフラットパネル・モニター
コネクタタイプ	15ピンDサブミニ、青コネクタ、
信号ケーブルタイプ	アナログ: 取外可能、D-sub、15ピン、出荷時はモニターに付属
寸法: (スタンド付き)	
高さ	11.90インチ (302.21 mm)
幅	14.94インチ (379.25 mm)
奥行き	5.47インチ (138.95 mm)
寸法: (スタンドなし)	
高さ	9.00インチ (228.55 mm)
幅	14.94インチ (379.25 mm)
奥行き	2.20インチ (56.00 mm)
スタンド寸法:	
高さ	4.53インチ (115.10 mm)
幅	7.88インチ (199.92 mm)
奥行き	5.47インチ (138.95 mm)

重さ(パッケージ含む)	8.06 lbs (3.66 kg)
重さ(スタンド・アセンブリとケーブルを含む)	6.08 lbs (2.76 kg)
重さ(スタンド・アセンブリなし) (壁取付またはVESA取付用 - ケーブルなし)	5.24 lbs (2.38 kg)
スタンド・アセンブリの重さ	0.59 lbs (0.27 kg)

環境特性

次の表では、モニターの環境条件を一覧表示しています。

モデル番号	Dell E1609Wフラットパネル・モニター
温度	
1 運転時	5°~35°C (41°~95°F)
1 非運転時	ストレージ: -20°~ 60°C (-4°~ 140°F) 出荷時 -20°~60°C (-4°~140°F)
湿度	
1 運転時	10% ~80% (結露しないこと)
1 非運転時	ストレージ: 5%~90% (結露しないこと) 輸送時: 5%~90% (結露しないこと)
高度	
1 運転時	3,657.6m (12,000 ft) 最大
1 非運転時	12,192m (40,000 ft) 最大
熱発散	256.08 BTU/時(最大) 119.5 BTU/時(標準)

保守のガイドライン

モニターのお手入れ

- ▲ **注意:** モニターの洗浄前には、**安全のしおり**を読み、その指示に従ってください。
- ▲ **注意:** モニターの洗浄前には、**電源コンセントからモニター電源ケーブルを外してください。**

ベストプラクティスを実現するために、モニタを開梱、洗浄、または操作している間、以下のリストの指示に従ってください。

- 1 静電気防止スクリーンを洗浄するには、柔らかい、きれいな布を水で軽く湿らせてください。できれば、特殊スクリーン洗浄ティッシュまたは静電気防止コーティングに適合した溶液を使用してください。シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、または圧縮空気は使用しないでください。
- 1 軽く湿らせた、暖かい布を使って、プラスチックを洗浄します。洗剤には、プラスチック上に乳膜を残すものがありますので、使用は避けてください。
- 1 モニターを外したときに白い粉末がある場合は、布で拭きとってください。この白い粉末は、モニターの出荷時に発生します。
- 1 暗いプラスチックは、明るいモニターより白いカフマークを削り、表示するため、モニターの取扱には注意してください。
- 1 モニターの画像品質を最高の状態に保つために、スクリーンセーバーを起動し、使用しないときはモニターの電源をオフにしてください。

[目次ページに戻る](#)

<[endif]>

[目次ページに戻る](#)

付録

Dell™ E1609Wフラットパネルモニター・ユーザーズガイド


- [注意: 安全指示](#)
- [FCC通知\(米国のみ\)およびその他の規制情報](#)
- [Dellに問い合わせ](#)

注意: 安全指示

 **警告:** 本書に以外のコントロール、調整または手順を使用すると、感電、電気的な危険および/または機械関連の危険の原因となることがあります。

コンピュータモニターを接続および使用する場合は、次の指示を読み、したがってください。

- 1 コンピュータが破損しないようにするため、コンピュータ電源上の電圧選択スイッチは、各地の交流(AC)電源に適合する設定になっていることを確認してください。
 - 北および南アメリカのほとんど、および日本、韓国(220ボルト(V)/60ヘルツ(Hz))および台湾等、極東諸国では、115ボルト(V)/60ヘルツ(Hz)
 - ヨーロッパ、中東および極東のほとんどでは、230ボルト(V)/50ヘルツ(Hz)モニターは、各地のAC電源で運転する電気定格になっていることを常に確認してください。

 **メモ:** このモニターには、AC電圧入力の設定に電圧選択スイッチが必要ないか、付いていません。[電気仕様]セクションに記載の範囲にしたがって、AC入力電圧を自動的に受け入れます。


- 1 LCDモニターは、熱が当たる、直射日光や極度に寒い場所で保存したり、使用したりしないでください。
- 1 LCDモニターは、温度差の激しい場所の間を移動させないでください。
- 1 LCDモニターは、激しい振動を与えたり、大きい衝撃を与えたりしないでください。例えば、LCDを車のトランク内に置かないでください。
- 1 LCDモニターは、湿度が高い、埃っぽい場所には保存したり、使用したりしないでください。
- 1 水やその他液体がLCDモニターに入らないようにしてください。
- 1 フラットパネルモニターは、室温状態で保管してください。温度が極端に低かったり、高かったりすると、ディスプレイの液晶に逆効果となる場合があります。
- 1 モニター口には金属製のものは絶対に入れないでください。感電の危険があります。
- 1 感電を避けるために、モニター内部は絶対に触れないでください。有資格技術者のみモニターケースを開けることができます。
- 1 電源ケーブルが破損している場合、モニターは使用しないでください。電源ケーブルの上には何も置かないでください。電源ケーブルは、人が踏きそうな場所には置かないでください。
- 1 電気コンセントからモニターを抜き取る場合は、ケーブルではなく、必ずプラグをもってください。
- 1 モニターキャビネット口は、換気用です。過熱しないように、これらの換気口を塞いだり、覆ったりしないでください。モニターは、ベッド、ソファ、布やその他表面が柔らかい物の上で使用しないでください。キャビネット下部の換気口が塞がれることがあります。モニターは、ブックケースまたは周りを囲まれた場所に置く場合、換気を十分にし、空気が十分に流れるようにしてください。
- 1 モニターは、湿度が低く、埃がもっとも少ない場所に置いてください。湿気のある地下室や埃っぽい廊下のような場所は避けてください。
- 1 モニターは雨にさらしたり、水の近くで使用したりしないでください(台所やプール近く等)。モニターが偶然ぬれた場合は、コンセントから外し、すぐに公認の取扱店に連絡してください。モニターは、必要な場合、ぬれた布で拭いてください。ただ、先にモニターのコンセントを抜くことを忘れないでください。
- 1 モニターは、表面が硬いところに置き、取り扱いには注意してください。スクリーンは、ガラスで出ているので、落としたり、大きな衝撃が加わると破損することがあります。
- 1 モニターは、電気コンセントが届きやすいところの近くに置いてください。
- 1 モニターが正常に作動しない場合、特に、異常な音声が発生したり、臭いがする場合は、すぐにコンセントを外し、公認の取扱店またはサービスセンターに連絡してください。
- 1 バックカバーは外さないでください。感電する危険があります。バックカバーは、有資格のサービス要員のみ取り外すことができます。
- 1 高温は問題の発生原因となります。モニターは、直射日光に当てず、ヒーター、ストーブや暖炉、その他熱源から離して置いてください。
- 1 長期間使用しない場合は、モニターは取り外しておいてください。
- 1 修理する前には、モニターは電気コンセントから外してください。
- 1 本製品のHgランプには、水銀が含まれ、各地域、州または連邦法にしたがって、リサイクルまたは処分してください。詳細は、電子産業アライアンスに行くか、連絡してください。詳細は、<http://www.elae.org>

FCC通知(米国のみ)およびその他の規制情報

FCC通知のその他の規制情報については、www.dell.com/regulatory_complianceにある規制準拠のWebサイトを参照してください。

Dellに問い合わせ

米国のお客様の場合、800-WWW-DELL (800-999-3355)にお電話ください。

 **注:** インターネット接続をアクティブにしていない場合、仕入送り状、パッキングスリップ、請求書、またはDell製品カタログで連絡先情報を調べることができます。

Dellでは、いくつかのオンラインおよび電話ベースのサポートとサービスオプションを提供しています。利用可能性は国と製品によって異なり、お客様の居住地域によってはご利用いただけないサービスもあります。Dellの販売、技術サポート、または顧客サービス問題に連絡するには、

1. support.dell.com にアクセスします
2. ページ下部の **国/地域** の選択ドロップダウンメニューで、居住する国または地域を確認します。
3. ページ左側の **連絡先** をクリックします。
4. 必要に応じて、適切なサービスまたはサポートリンクを選択します。
5. ご自分に合った Dell への連絡方法を選択します。

[目次ページに戻る](#)


[目次ページに戻る](#)

モニターを設定する

Dell™ E1609Wフラットパネルモニター・ユーザーズガイド

インターネットにアクセスしてDell™デスクトップコンピュータまたはDell™ノート PCを使用している場合

1. <http://support.dell.com> に移動し、サービスタグを入力したら、グラフィックスカードの最新ドライバをダウンロードしてください。
2. グラフィックスアダプタのドライバをインストールした後、解像度を再び1366x768に設定します。

 **注意:** 解像度を1366x768に設定できない場合、Dell™に連絡してこれらの解像度をサポートするグラフィックスアダプタを調べてください。

[目次ページに戻る](#)


[目次ページに戻る](#)

モニターを設定する

Dell™ E1609Wフラットパネルモニター・ユーザーズガイド

非Dell™デスクトップコンピュータ、ノート PC、またはグラフィックカードを使用している場合

1. デスクトップを右クリックして、**プロパティ**をクリックします。
2. **設定**タブを選択します。
3. **詳細設定**を選択します。
4. ウィンドウ上部の説明から、グラフィックスコントローラサプライヤを確認します (NVIDIA、ATI、Intel など)。
5. 更新されたドライバについては、グラフィックカードプロバイダの web サイトを参照してください (たとえば、<http://www.ATI.com>または<http://www.NVIDIA.com>)。
6. グラフィックスアダプタのドライバをインストールした後、解像度を再び **1366x768**に設定します。

 **注意:** 解像度を1366x768に設定できない場合、コンピュータの製造元にお問い合わせになるか、1366x768のビデオ解像度をサポートするグラフィックスアダプタの購入をご考慮ください。

[目次ページに戻る](#)

[目次ページに戻る](#)

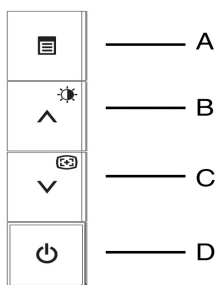
モニタの操作

Dell™ E1609Wフラットパネルモニター・ユーザーズガイド

- [正面パネルボタンを使う](#)
- [OSDメニューを使う](#)
- [最適解像度を設定する](#)
- [傾きを使用する](#)

正面パネルボタンを使う

モニター正面のボタンを使って、画像設定を調整します。



次の表では、正面パネルボタンについて説明します。

A	 MENU	「メニュー」ボタンを使って、オンスクリーンディスプレイ(OSD)を開き、機能アイコンを選択し、メニューおよびサブメニューを終了し、次にOSDを終了します。「 メニューシステムする 」を参照してください。
B	 明るさ/コントラストホットキー	「明るさ」および「コントラスト」コントロールメニューに直接アクセスするには、このボタンを使用します。
C	 自動調整	<p>このボタンを使って、自動設定および調整を有効にします。モニターが電流入力を受けると、スクリーン上に次のダイアログボックスが表示されます。</p> <div data-bbox="690 1375 1218 1491" style="border: 1px solid black; background-color: #0056b3; color: white; text-align: center; padding: 5px;">Auto Adjustment In Progress.....</div> <p>自動調整  ボタンを使って、モニターが入力ビデオ信号に対して自己調整できます。「自動調整」を使った後、OSDの「ピクセル・クロック」と「フェーズ」コントロールを使ってさらに調整できます。</p> <p>注意: 自動調整は、有効ビデオ入力信号または付属ケーブルがない状態でボタンを押した場合には、発生しません。</p>
D	 電源ボタンとインジケータ	<p>このボタンを使って、モニターのオン/オフを切り替えます。</p> <p>緑のライトは、モニターがオンで、機能していることを表します。黄色の電源ライトは、モニターが省電力モードに入っていることを表します。</p>

オンスクリーンメニュー/ディスプレイ (OSD)

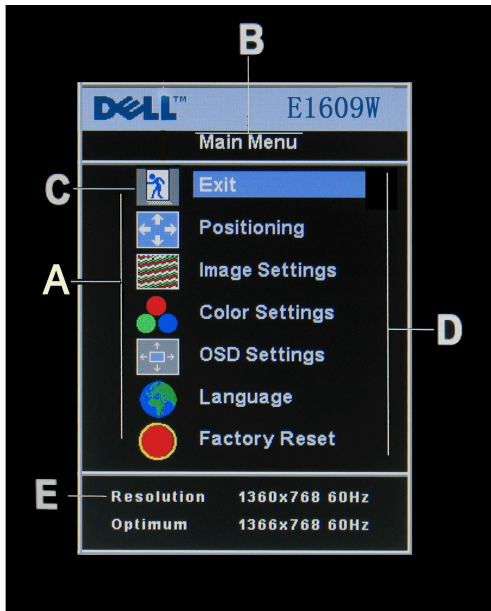
直接アクセス機能

機能	調整方式
自動調整	<p>このボタンを使って、自動設定および調整を有効にします。モニターが電流入力を入力を自己調整するときに、スクリーン上に次のダイアログボックスが表示されます。</p> <div data-bbox="602 279 1135 396" style="text-align: center; border: 1px solid black; background-color: #0056b3; color: white; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> Auto Adjustment In Progress..... </div> <p>自動調整  ボタンを使って、モニターが入力ビデオ信号に対して自己調整できます。「自動調整」を使った後、OSDの「ピクセル・クロック」と「フェーズ」コントロールを使って、モニターをさらに調整できます。</p> <p>注意: 自動調整は、有効ビデオ入力信号または付属ケーブルがない状態でボタンを押した場合には、発生しません。</p>
明るさ/コントラスト	<div data-bbox="652 525 1084 774" style="text-align: center; border: 1px solid black; background-color: #333; color: white; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>Brightness/Contrast</p> <p>Exit </p> <p>Brightness  - + 75</p> <p>Contrast  - + 75</p> </div> <p>メニューをオフにしたまま  ボタンを押すと、「明るさ」と「コントラスト」調整メニューが表示されます。</p> <p>「明るさ」機能は、フラットパネルのルミナンスを調整します。</p> <p>最初に「明るさ」を調整し、さらに調整が必要な場合のみ、次に「コントラスト」を調整します。</p> <p>「+」は「明るさ」を増し 「-」は「明るさ」を減少します</p> <p>バックライトの明るさまたは輝度を調整します。</p> <p>「+」は「コントラスト」を上げ 「-」は「コントラスト」を下げます</p>

OSDメニューを使う

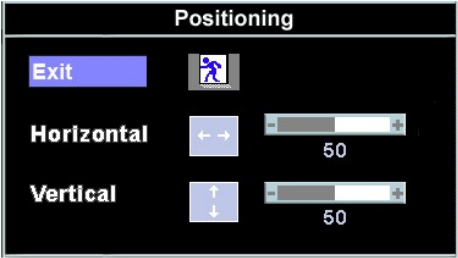
メニューシステムにアクセスする

1. メニューをオフにしたまま、**[メニュー]**ボタンを押してOSDシステムを開き、メインメニューを表示します。



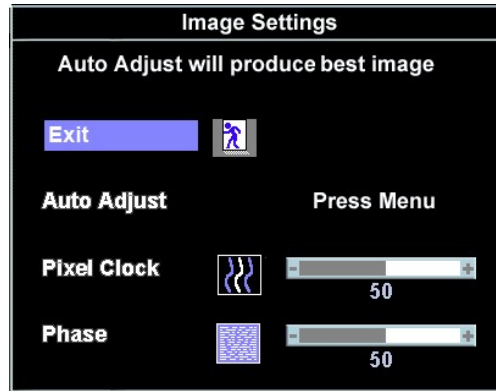
- A 機能アイコン B メインメニュー C メニューアイコン
D サブメニュー名 E 解像度

- および + ボタンを押して、機能アイコンを移動します。1つのアイコンから別のアイコンに移動するとき、機能メニューがハイライトされて、そのアイコンで表される機能または機能のグループ(サブメニュー)を反映します。モニター用に利用できる機能すべての完全リストは、下表を参照してください。
- [メニュー] ボタンを一回押して、ハイライトされた機能を有効にします。-/ + を押して目的のパラメータを選択し、メニューを押してスライドバーに入り、次にメニューのインジケータに従い、- または + ボタンを使って変更します。
- [メニュー] ボタンを一回押してメインメニューに戻り、別の機能を選択するか、または [メニュー] ボタンを2回または3回押して、OSDメニューを終了します。

アイコン	メニュー名とサブメニュー	説明
	終了	このメニューは、[メイン]メニューから終了するために使用されます。
	位置決め: 水平 垂直	「位置決め」で、モニター・スクリーンの表示領域を移動させます。 [水平]または[垂直]設定を変更する場合、表示領域のサイズを変更することはできません。画像は選択に基づいてシフトします。 最小値は「0」(-)です。最大値は「100」(+)です。 
	画像設定: 自動調整	「自動調整」機能で、特定設定に使う表示設定を最適化できます。 注意: ほとんどの場合、「自動調整」で設定に最適な画像が生成されます。自動調整 ホットキーを通してこの機能に直接アクセスできます。
	ピクセルロック	[フェーズ]および[ピクセルロック]調整で、モニターをお好みにあわせ調整することができます。メインの OSD の [イメージ設定] を選択して、これらの設定にアクセスします。 - または + ボタンを使用して障害を調整します。最小: 0 ~ 最大: 100



フェーズ [フェーズ]調整を使った結果がよくない場合、[ピクセル・クロック(粗い)]調整を使い、次に[フェーズ(細かい)]をもう一度使います。



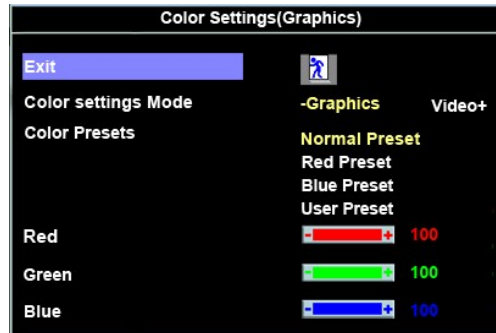
注意: この機能で、表示画像幅を変更できます。[水平]および[位置]メニューを使って、スクリーン上の表示画像をセンタリングします。



色設定:

注意: 「色の温度」は、画像色(赤/緑/青)の「暖かさ」を測定します。2つの利用可能な事前設定(「青」と「赤」)は青と赤をそれぞれ好んで使います。各色を選択して、各範囲が目にとどの程度適合しているかを確認し、「ユーザー事前設定」オプションを利用して、正確な選択に色設定をカスタマイズします。

色温度と飽和度を調整します。



色設定には、次のオプションがあります。色管理:

色設定モード

ディスプレイモードを**グラフィック**または**ビデオ**に設定します。コンピュータがモニターに接続されている場合、ビデオを選択してください。

色リセット

表示モードに基づいてプリセット色モードを、異なる表示モードに対して異なる色プリセットを選択できます。

グラフィックスモードで、次のプリセットモードを選択できます。グラフィックスの場合、通常プリセット、赤プリセット、青プリセットまたはユーザープリセットを選択できます。

赤プリセット: 暖かい色温度の場合はこのモードを選択してください。

青プリセット: 冷たい色温度の場合はこのモードを選択してください。

ユーザープリセット、R、G、Bを使ってモニタの色を調整できます。通常プリセットは色温度6500Kを意味します。

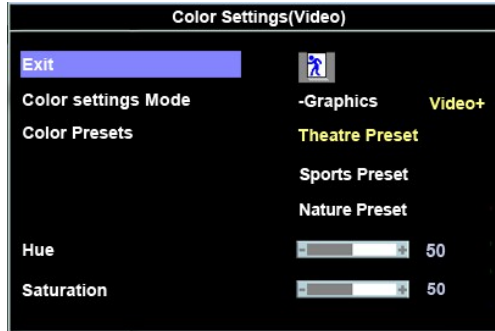
青い色合いを付けるには青プリセットを選択します。この色設定はテキストベースのアプリケーション(スプレッドシート、プログラミング、テキストエディタなど)で使用されます。

赤い色合いを付けるには赤プリセットを選択します。この色設定は、色強度アプリケーション用に使用されます(写真イメージ編集、マルチメディア、ムービーなど)。

デフォルトの色設定の場合は、通常プリセットを選択してください。この設定は、sRGB標準デフォルト色空間にもなります。

ユーザープリセット: プラスおよびマイナスボタンを使って、0~100まで1桁ずつ、3色それぞれ(R、G、B)を増減します。

ビデオモードでは、シアタープリセット、スポーツプリセット、ネイチャープリセットを選択できます。



ムービーを再生する場合、シアタープリセットを選択します。

スポーツを表示する場合、スポーツプリセットを選択します。

一般的な表示の場合、ネイチャープリセットを選択します。一般的な画像またはWebを表示する場合またはテレビを視聴する場合、「ネイチャー」プリセットを選択します。

初期設定に基づき、「色合い」/「彩度」を調整することができます。



水平位置 - および + ボタンは、OSDを左および右に移動します。



垂直位置 - および + ボタンは、OSDを下および上に移動します。



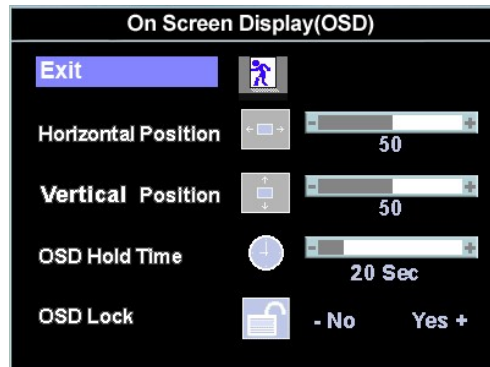
OSDホールド時間 OSDは、使用中は有効のままになります。
 「OSDホールド時間」：時間の長さを設定すると、OSDはボタンを最後に押した後に有効になります。
 - および + ボタンを使って、5~60秒までで、5秒ずつスライダーを調整します。

注意：デフォルトの「OSDホールド時間」は20秒です。



OSDロック 調整に対するユーザアクセスを管理します。[はい](+)を選択した場合、ユーザ調整はできません。[メニュー]以外、ボタンはすべてロックされます。

ボタンは、すべてロックまたはロック解除が可能です。「メニュー」ボタンを15秒以上押すと、OSDメニューがロック解除されます。

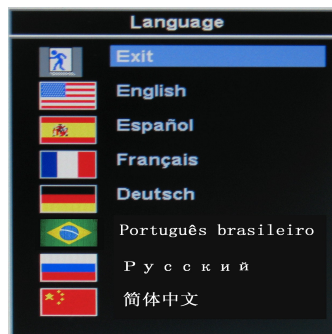


注意：OSDがロックされている場合、「メニュー」ボタンを押すと、「OSDロック」をエントリで事前選択した状態で、直接「OSD設定」メニューが表示されます。[いいえ](-)を選択して、ロック解除して、ユーザは適用可能なすべての設定にアクセスできます。



言語

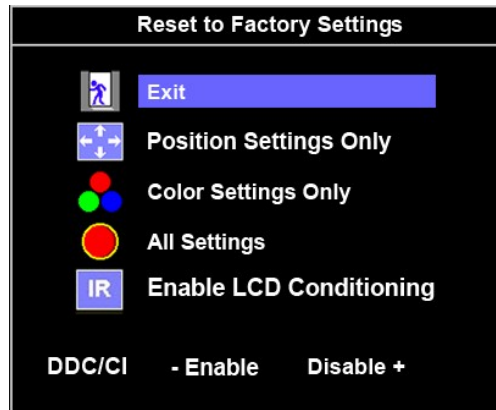
言語は7つの言語(英語、フランス語、スペイン語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語)のどれかで表示できるように、OSDを設定します。



注意: 選択された言語は、OSDの言語にのみ影響を与えます。コンピュータで実行されているソフトウェアには影響を与えません。

工場出荷時の
事前設定:

[工場出荷時事前設定]は設定を選択したグループの機能を工場出荷時事前設定値に戻します。



[終了]は[工場出荷時事前設定]メニューを終了するために使用されます。

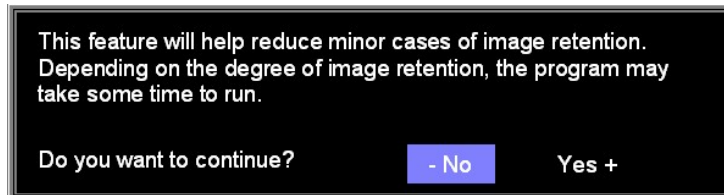
すべての設定: 言語設定を除き、調整可能なすべてのユーザー設定をリセットします。

IR — 画像リテンションにかかる負担を軽減できます。

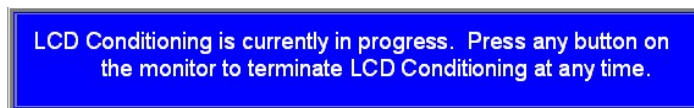
LCDコンディショニングを有効にする: 画像がモニターに張り付いているように見える場合、LCDコンディショニングを選択して画像の焼き付けを除去してください。LCDコンディショニング機能は、終了するのに数時間かかります。画像の焼き付けにはバーンインとして知られているものもありますが、LCDコンディショニング機能ではバーンインを取り除くことができません。

注意: LCDコンディショニングは、画像の焼き付けが発生した場合にのみご使用ください。

「LCDコンディショニングを有効にする」を選択すると、以下の警告メッセージが表示されます。



注意: モニターのどれかのキーを押すと、いつでもLCDコンディショニングを終了できます。



DDC/CI (データチャネル/コマンドインターフェイスの表示)により、PCのソフトウェアアプリケーションを通してモニタのパラメータ(明るさ、色、バランスなど)を調整できます。

[無効]を選択すると、この機能が無効になります。モニタのユーザー体験を最高にし最適なパフォーマンスを達成するために、この機能は常に有効にしておいてください。



注: DDC/CIに対して「無効」を選択すると、警告メッセージが画面に表示されます。必要に応じて、「はい」または「いいえ」を選択できます。

自動保存

OSDを開いたまま、調整を行い別のメニューに進むかOS

Dを終了すると、モニターは行った調整を自動的に保存します。調整を行った後OSDが消えると、調整も保存されます。

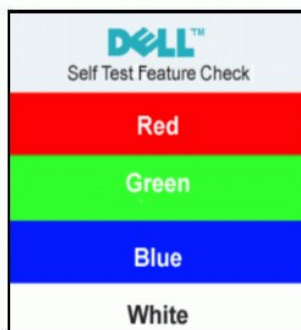
OSD警告メッセージ

警告メッセージが画面に表示され、モニターが同期になっていないことを表すことがあります。



これは、モニターがコンピュータから受信している信号と同期できないことを意味します。モニターで使用するには、信号が高すぎるか、または低すぎます。このモニターで使用できる水平および垂直周波数幅については、[仕様](#)を参照してください。推奨モードは、1366 X 768 @ 60Hzです。

 注意：モニターがビデオ信号を感知できない場合は、「Dell-自己テスト機能チェック」ダイアログが別に表示されます。



警告メッセージが何も表示されないことがあります、スクリーンには何も表示されません。これは、モニターがコンピュータに同期していないことも表しています。

詳細は、[トラブルシューティング](#)を参照してください。

最適解像度を設定する

1. デスクトップを右クリックして、**プロパティ**を選択します。
2. **設定**タブを選択します。
3. 画面解像度を1366 x 768に設定します。
4. **OK**をクリックします。

オプションとして1366 x 768がない場合は、グラフィック・ドライバを更新する必要があります。コンピュータによっては、以下の手順のいずれかを完了してください。

Dellデスクトップまたはポータブル・コンピュータをご使用の場合：

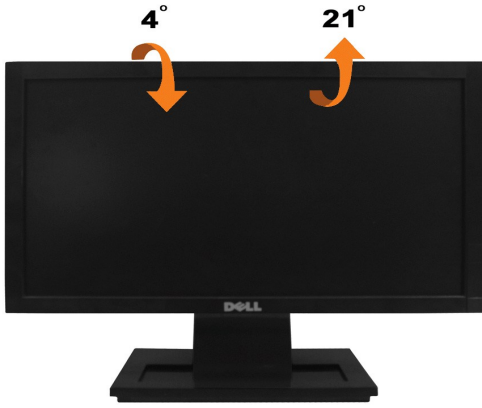
- support.dell.comに進み、サービス・タグを入力し、グラフィックス・カードに最新のドライバをダウンロードします。

Dell以外のコンピュータ(ポータブルまたはデスクトップ)をお使いの場合：

- コンピュータのサポートサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。
- グラフィックス・カード・ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。

傾きを使用する

モニターは、表示ニーズにあわせて、最適に傾けることができます。



[目次ページに戻る](#)

[目次ページに戻る](#)

モニターを設定する

Dell™ E1609Wフラットパネル・モニター

ディスプレイ解像度を1366X768（最適）に設定する

Microsoft Windows オペレーティングシステムを使用している間最適のディスプレイパフォーマンスを達成するには、次のステップを実行してディスプレイ解像度を 1366 x 768 画素を設定します。

1. デスクトップを右クリックして、**プロパティ**をクリックします。
2. **設定**タブを選択します。
3. マウスの左ボタンを押し下げることによってスライドバーを右に移動し、スクリーン解像度を **1366X768** に調整します。
4. **OK**をクリックします。

オプションとして **1366X768** が表示されない場合、グラフィックドライバを更新する必要があります。ご使用中のコンピュータシステムをもっともよく説明するシナリオを以下から選択し、示される指示に従ってください。

1: [インターネットにアクセスしてDell™デスクトップコンピュータまたはDell™ノート PCを使用している場合。](#)

2: [非Dell™デスクトップコンピュータ、ノート PC、またはグラフィックカードを使用している場合。](#)

[目次ページに戻る](#)

Dell™ E1609Wフラットパネル・モニター

- 1 [ユーザーズガイド](#)
- 1 [ディスプレイ解像度を1366X768 \(最適\) に設定します](#)

この文書の情報は、将来予告なしに変更することがあります。
© 2008 Dell Inc. All rights reserved

Dell社の書面による許可なく、いかなる方法による再生産は、厳禁します。

本テキストで使用した商標 *Dell* および *DELL* ロゴは、Dell 社の商標です。 *Microsoft* および *Windows* は、米国およびその他の国におけるMicrosoft社の商標または登録商標です。 *Adobe* は、*Adobe* システム社の商標で、特定の管轄区で登録されている場合があります。 *ENERGY STAR* は米環境保護庁の登録商標です。 *ENERGY STAR* パートナーとして、DELL社は、本製品がエネルギー効率に関して、*ENERGY STAR* ガイドラインに対応することを確認しました。

マークおよび名称を請求する団体またはその製品を参照するために、本文書中で、その他の商標および商号を使うことがあります。 Dell社は、自社以外の商標および商号の所有権を放棄します。

モデル E1609Wc

2008年6月 Rev. A00

[目次ページに戻る](#)

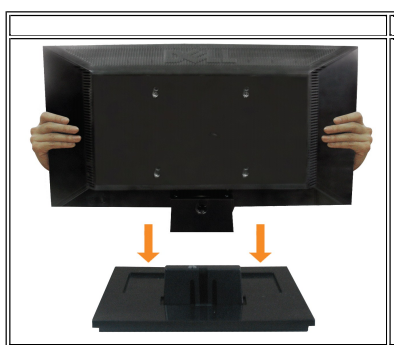
モニターのセットアップ

Dell™ E1609Wフラットパネルモニター・ユーザーズガイド

- [台の取り付け](#)
- [モニターを接続する](#)
- [台を取り外す](#)
- [VESA壁マウント用のスタンドを取り外します](#)

台の取り付け

📌 **注意:** モニターを工場から出荷するときには、台を取外します。



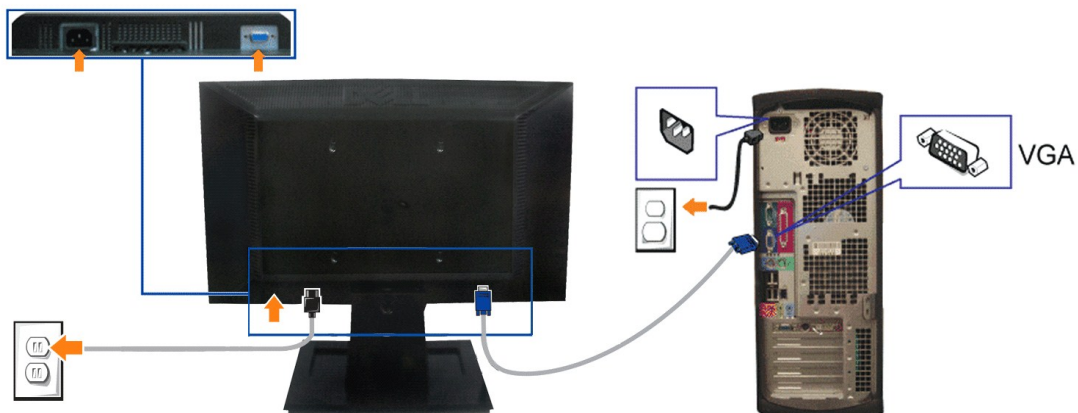
スタンドの台をモニターのスタンドに取り付けるには、以下の手順に従います。

1. モニターの台を安定したテーブルの上に置きます。
2. モニターのスタンドがカチッと音を立てて背面の所定の位置に取り付けられるまで、正しい方向にスライドします。

モニターを接続する

⚠ **注意:** このセクションで手続きをはじめる前に、[安全指示書](#)にしがってください。

VGAケーブルを使用してモニターを接続する



1. コンピューターの電源をオフにして、電源ケーブルを外します。

2. 青のVGAケーブルをコンピュータとモニターの青のコネクタに接続します。
 3. 電源ケーブルを接続します。
-

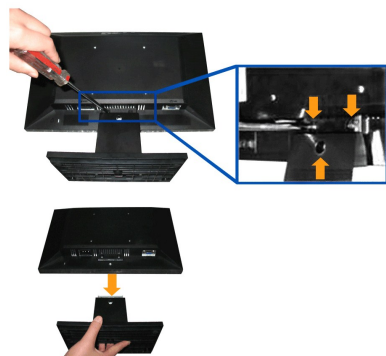
スタンドを取り外す



スタンドの台をモニターのスタンドから取り外すには、以下の手順に従います。

1. モニターのパネルを柔らかい布または安定した平らなテーブルの上に置きます。
 2. リリースラッチを押さえたまま、スタンドの台をモニターから引っ張って外します。
-

VESA壁マウント用のスタンドを取り外します



スタンドアセンブリをモニターから取す。

1. モニターのパネルを柔らかい布または安定した平らなテーブルの上に置きます。
 2. 以下の図に示すようにドライバーを使ってモニターのスタンドの3本のねじを取り外します。
 3. スタンドアセンブリをモニターから取します。
-


[目次ページに戻る](#)

[目次ページに戻る](#)

トラブルシューティング

Dell™ E1609Wフラットパネルモニター・ユーザーズガイド

- [モニターのトラブルシューティング](#)
- [全般問題](#)
- [製品別の問題](#)

 **注意:**このセクションで手続きをはじめる前に、[安全指示書](#)にしたがってください。

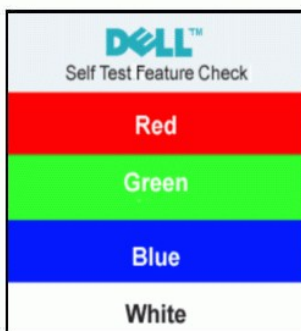
モニターのトラブルシューティング

自己テスト機能チェック(STFC)

お使いのモニターには、自己テスト機能が装備され、適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピュータが適切に接続されていて、モニタースクリーンが暗い場合は、次の手順でモニター自己テストを実行してください:

1. コンピュータとモニター両方の電源をオフにします。
2. コンピュータの後ろかビデオケーブルを外します。自己テストが適切に運用できるようにするには、コンピュータまたはモニターの背面からアナログ(青コネクタ)ケーブルを外します。
3. モニターの電源をオンにする。

モニターがビデオ信号を感知できない場合は、(黒背景に対して)Dell-自己テスト機能チェックダイアログボックスが別に画面上に表示されます。自己テストモードでは、電源LEDが白になります。また、選択した入力によって、下に表示されるダイアログの1つが画面上をスクロールし続けます




4. ビデオケーブルが外されているか、または破損している場合、通常システムの運転中、このボックスが表示されます。モニターの電源をオフにして、ビデオケーブルを再接続し、次にコンピュータとモニター両方の電源をオンにします。
5. 前の手順を行った後もモニタースクリーンに何も表示されない場合、ビデオコントローラおよびコンピュータシステム、およびモニターが適切に機能していることをチェックしてください。

OSD警告メッセージ




OSD関連の問題については、[OSD警告メッセージ](#)を参照してください。


内蔵診断

モニターには内蔵の診断ツールが付属しており、発生している画面の異常がモニターに固有の問題か、またはコンピュータシステムやグラフィックカードに固有の問題かを判断します。

 **注意:** 内蔵の診断は、ビデオケーブルがプラグから抜かれ、モニターが自己テストモードに入っているときのみ、実行できます。

内蔵診断を実行するには、以下の手順に従います。

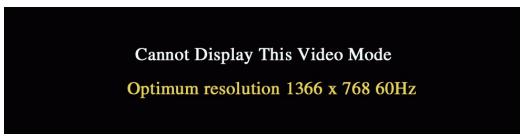
1. 画面がきれいであること(または、画面の表面に塵粒がないこと)を確認します。
2. コンピュータの後ろかビデオケーブルを外します。モニターが自己テストモードに入ります。
3. 正面パネルの  と  ボタンを2秒間同時に押し続けます。グレイの画面が表示されます。
4. 画面に異常がないか、慎重に検査します。
5. 正面パネルの  ボタンを再び押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか、検査します。
7. ステップ5と6を繰り返して、緑、青、白い色の画面についてもディスプレイを検査します。

白い画面が表示されると、テストは完了です。終了するには、 ボタンを再び押します。

内蔵の診断ツールを使用しているときに画面に異常が検出されない場合、モニターは適切に作動しています。ビデオカードとコンピュータをチェックしてください。

OSD警告メッセージ

次の警告メッセージのうち1つが、スクリーンに表示され、モニターが同期していないことを表します。



これは、モニターがコンピュータから受信している信号と同期できないことを意味します。信号が、モニターが使用するには高すぎるか、または低すぎます。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、[モニター仕様](#)を参照してください。推奨モードは、1440 X 900 @ 60Hzです。

警告メッセージが何も表示されないことがあります、スクリーンには何も表示されません。これは、モニターがコンピュータに同期していないか、またはモニターが電源セーブモードになっているかを表しています。

全般問題

次の表には、考えられるモニターに関する全般的な問題情報が記載されています。

一般症状	問題の説明	解決方法
ビデオなし/電源LEDオフ	画像なし、モニターが無効	ビデオケーブルの両端の接続統合をチェックしたら、モニターとコンピュータが、通電している電源コンセントに接続されていること、また電源ボタンを押していることを確認します
ビデオなし/電源LEDオフ	画像なし、または明るさがない	<ul style="list-style-type: none">1 モニター正面にある入力選択ボタンを押して、入力ソースが正しく選択されていることを確認します。1 明るさとコントラストコントロールをアップします。1 モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。1 ビデオケーブルの両端のピンが曲がったり、壊れていないかどうかをチェックします。1 コンピュータとモニターをリブートします。1 内蔵診断を実行します。
フォーカスが弱い	画像が不鮮明か、ぼやけているか、または薄れている。	<ul style="list-style-type: none">1 自動調整ボタンを押します。1 OSDで、フェーズとクロックコントロールを調整します。1 ビデオ拡張ケーブルを外します。1 モニターリセットを行います。1 ビデオ解像度を下げるか、フロントサイズを大きくします。
ビデオが揺れたり/ずれたりする	画像が波打ったり、微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none">1 自動調整ボタンを押します。1 OSDで、フェーズとクロックコントロールを調整します。1 モニターリセットを行います。1 環境係数をチェックします。1 場所を変えて、他の部屋でテストします。
ピクセルが抜けている	LCDスクリーンに点が入る	<ul style="list-style-type: none">1 サイクル電源オン-オフ1 これらは、永久にオフになっているピクセル、およびLCD技術で発生する自然な欠陥です。1 内蔵診断を実行します。
明るさの問題	画像が薄すぎるか、明るすぎる	<ul style="list-style-type: none">1 モニターリセットを行います。1 自動調整ボタンを押します。1 明るさとコントラストコントロールを調整します。
幾何歪曲	スクリーンが正確にセンタリングされていない	<ul style="list-style-type: none">1 [位置設定のみ]でモニターリセットを行います。1 自動調整ボタンを押します。1 センタリングコントロールを調整します。1 モニターが適切なビデオモードになっていることを確認します。
水平/垂直ライン	スクリーンに複数の線が入る	<ul style="list-style-type: none">1 モニターリセットを行います。1 自動調整ボタンを押します。1 OSDで、フェーズとクロックコントロールを調整します。1 モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テストモードでも入るかどうかを確認します。1 ピンが曲がったり、壊れていないかどうかをチェックします。1 内蔵診断を実行します。
同期問題	スクリーンがスクランブル状態か、磨り減って見える	<ul style="list-style-type: none">1 モニターリセットを行います。1 自動調整ボタンを押します。1 OSDで、フェーズとクロックコントロールを調整します。1 モニター自己テスト機能チェックを行い、スクランブル状態のスクリーンが自己テストモードでも入るかどうかを確認します。1 ピンが曲がったり、壊れていないかどうかをチェックします。1 [セーフティモード]でブートアップします。
LCDに傷が入っている	スクリーンに傷やスマッジが入っている	<ul style="list-style-type: none">1 モニターの電源をオフにして、スクリーンを洗浄します。1 洗浄方法については、モニターのお手入れを参照してください。
安全関連問題	スモークまたはスパークの明らかな症状	<ul style="list-style-type: none">1 トラブルシューティング手順を実行しないでください。

		1 モニターの交換が必要です。
断続的問題	モニターの誤作動をオンおよびオフ	<ul style="list-style-type: none"> 1 モニターが適切なビデオモードになっていることを確認します。 1 コンピュータおよびフラットパネルへのビデオケーブル接続がしっかりされていることを確認します。 1 モニターリセットを行います。 1 モニター自己テスト機能チェックを行い、断続的問題が自己テストモードでも発生するかどうかを確認します。
画像保持(静止画像から)	表示された静止画像のかすかな影が画面に表示される。	1 使用していないとき、電源管理機能を使って、常にモニターの電源をオフにしてください。また、スクリーンセーバーをモニターで長時間使用してください。

製品別の問題

特定の症状	現況	解決方法
スクリーン画像が小さい	画像がスクリーン上でセンタリングされているが、全表示領域を満たしていない	1 [すべて設定]でモニターリセットを行います。
正面パネル上のボタンで、モニターを調整できない	OSDがスクリーン上に表示されない	1 モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差して、電源を入れます。

[目次ページに戻る](#)